

「SeaBOS 日本 3 社合同海岸クリーンアップ 2023」を実施しました

マルハニチロ株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：池見 賢）は、株式会社ニッスイ（本社：東京都港区 代表取締役社長執行役員 浜田 晋吾）および株式会社極洋（本社：東京都港区 代表取締役社長 井上 誠）とともに、海岸クリーンアップ活動を稲毛海浜公園（千葉県千葉市美浜区）内の「いなげの浜」で実施しました。

マルハニチロは社内の海岸クリーンアップ活動「Make Sea Happy!」をはじめ、環境問題に対するさまざまな取り組みを行っています。今回、マルハニチロの呼びかけにより、マルハニチロ・ニッスイ・極洋が企画する SeaBOS（Seafood Business for Ocean Stewardship）※でのタスクフォースV「海洋プラスチック汚染への対応」の取り組みの一環として、初めて 3 社合同でクリーンアップ活動を実施しました。

当日は 3 社社長、従業員とその家族合計 201 名が参加し、可燃ごみ 19.5kg、缶・ペットボトル・びんのごみ 2.5kg を回収しました。

今後も 3 社で協力して、海洋プラスチック汚染などの環境問題への取り組みを継続してまいります。

実施概要

- ・日 時： 2023 年 7 月 29 日（土） 9：00 ～ 10：00
- ・場 所： 稲毛海浜公園 いなげの浜（千葉県千葉市美浜区）
- ・主 催： マルハニチロ株式会社、株式会社ニッスイ、株式会社極洋
- ・参加者数： 3 社各社の従業員とその家族など総勢 201 名



3 社社長を中心とした参加者の集合写真



プラスチック片を拾うマルハニチロ社長の池見



参加家族との交流



クリーンアップ活動の様子

※SeaBOS

SeaBOS (Seafood Business for Ocean Stewardship)は、2016年に設立された、世界水産大手企業9社と海洋・漁業・持続可能性を研究する科学者が持続可能な水産物の生産と健全な海洋環境を確保するために、科学的根拠にもとづく戦略と活動を協力しながら主導するグローバルなイニシアチブです。国連の持続可能な開発目標(SDGs)、特に「目標14 海の豊かさを守ろう」に積極的に貢献するとしています。

以上

【本件に関する問い合わせ先】

マルハニチロ(株) 経営企画部 サステナビリティ推進グループ

kankyou@maruha-nichiro.co.jp